

Case06

コアスリー株式会社



事業計画名

最新ベンダー導入による品質及び生産効率向上による競争力強化の事業計画

高齢化社会に突入し、現在では施設などより移動しやすく利便性の高い開口部の大きいドアの需要・受注が急増している。そこで本事業により曲げ加工が可能な精密ベンダー曲げ機器を新たに導入することで、長尺ドアサッシを溶接レスで製造する技術を確認し、品質及び生産性向上する取り組みに挑んだ。

取り組みの経緯



高齢化社会において病院や老人ホームなどの新設・建て替えなどが増加傾向にある。当該施設の扉はストレッチャーや車いす等が通過できるように開口部が広く、長いサッシが必要となり、長尺品の受注対応が迫られていた。しかし、従来機は3,000mm以上の曲げ加工ができないため、長尺品は2分割にして加工後、溶接し製造する必要があった。そこで、本事業で溶接レス一体成型化を目指すこととした。

実施内容

長尺サッシ製造方法を革新するため、4,000mm対応ベンダー曲げ機を導入。CG曲げシミュレーションによる加工可否の判定や溶接工程の排除、短納期のスピードなどをテスト及び検証した。また、これまで熟練ノウハウがデータベース化されていなかったが、曲げ加工専用CAMを導入することで、設計力を生かしたデータによる一貫生産を実現することによりOJTとして活用し、早期の戦略化を図ることとした。



成果



3,000mmを超えるサッシ製造において、従来の溶接工程が省かれることから作業時間の短縮及びコスト削減を実現。また、ヒューマンエラーによる曲げ加工のミスや寸法違いも大幅に減少し、不良率の削減にもつながった。「専用のCAMから加工情報を直接読み取れるので、曲げ加工の経験がない人も簡単に作業ができ、教育時間の短縮や生産性向上に加え、雇用促進にもつながっていますね」と喜ぶ工場長・藤川政之さん。

代表者メッセージ



代表取締役
宇賀 聖

技術と情熱、信頼で未来を切り拓く サッシ界のリーディングカンパニー

「奉仕を先に利を後にする」を胸に2010年に設立。弊社の強みはサッシに関するノウハウ、そしてこれまで培ってきた人脈による大手サッシメーカーの営業から直接受注できる信頼関係。さらに短納期で一貫生産できる「ジャスト・イン・タイム生産体制」によるニーズの高い受注を獲得していること。また熱き情熱を燃やす若きスタッフが多く、常に志高く仕事に従事していることも弊社の強みであり、財産です。これからも全従業員一丸となり、お客さま第一主義で製品づくりとサービスの提供に邁進してまいります。

企業情報

所在地	香川県観音寺市大野原町中姫614-1
TEL	0875-24-9993
設立	2010年12月
代表者	宇賀 聖
業種	金属製品製造業
従業員数	27名
事業内容	スチールサッシ、ステンレスサッシ、アルミサッシ等の製造及びその他オーダー製品等



倉庫をリノベーションした スタイリッシュな新事務所は 建物自体がショールーム！

2018年秋に完成した2階建ての新事務所。社長と当社設計や建築士が約1年間じっくり構想しながら、モノトーンで統一されたおしゃれな雰囲気に仕上がっています。事務所内の棚や手すりなどアイアンワークなど随所に自社製品をディスプレイ。従業員のモチベーションも高まり、働きやすい職場づくりを実現しています。